



産直ニュース（農・畜・水産）27週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。生活クラブ関西

*納品書「次週以降のお届け」が上手く機能していません。果物類お届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協 支所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
27週	桃(白鳳系)(エル西、エル東、滋賀) パイナップル(ハワイ種)②								
28週	桃(白鳳系)(茨木、豊能、奈良)							すいか(!)	
29週	パイナップル(ハワイ種)③ 桃(白桃系)(!)								
30週	ブルーベリー①					桃(白桃系)(!)			
								プルーン(!)	

*(!)は調整の可能性有ります。

おしらせ 産地情報

■パイナップル（ハワイ種）情報

先週（26週）からパイナップル（ハワイ種）のお届けがはじまっています。沖縄本島より気温が高い石垣島は食味が良いパイナップルが栽培出来るパイナップル栽培に適した条件があります。パイナップル出荷グループ「八重山フルーツクラブ」では、代表の平安名（へんな）さん中心に、「完熟のパイナップルをお届けする」ことを最優先に栽培をしています。



◇皮の色が緑だけど熟しているの？
パイナップルは雨が降らないと着色は進みにくくなります。産地石垣島では、この間雨が非常に少ない天候が続いており、パイナップルの中身は出来ていても皮に緑が残った状態で収穫を行っているそうです。現在お届けしているパイナップルの皮が、写真のように上半分が緑っぽい色になっているものもありますが、しっかり熟したものを出荷していますので、余り日を置かずにお召し上がり下さい。

■デラウェア（米沢郷牧場）Now

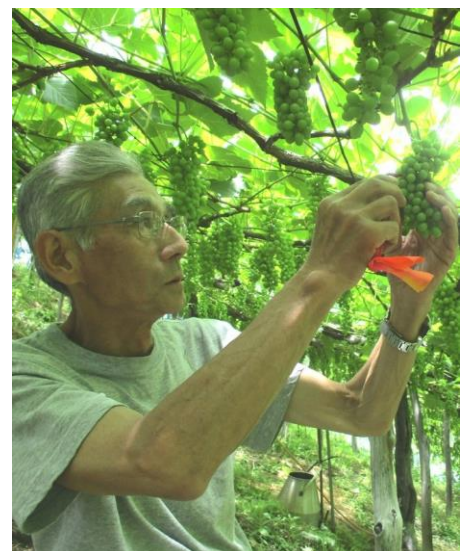
6/20にデラウェアの園地巡回を実施しました。

ちょうど2回目のジベレリン処理が終わったタイミング。ある程度房数の整理も出来、玉も張りつつある時期です。

デラウェアは品種特性から、2度のジベレリン処理（植物成長調整剤）を施します。

一度目は開花前の5月中頃で、この処理によって無核化（種が入らない）されます。

2度目は花が満開になってから10日程度後で、これにより粒の肥大化が進むことになります。



処理するタイミングや天候により、出来映えが大きく変わる場合があります。房が長く粒がまばらに着いた状態のものが理想的ですが、処理日の天候によっては房が短く粒がギュッと詰まった状態になる場合もあります。詰まった状態のものは、生長していくと粒同士が押し合いへし合いして正常な形にならないため、右写真のように摘粒（ピンセット状の器具で混み合った粒を抜いていく作業）して整えていきます。

左：森谷安兵衛さん。右：高橋秀雄さん 森谷さんの園地は平地で高橋さんは斜面の園地。斜面は移動など大変だけど、坂なのでぶどうの整形や摘粒はそんなに腕を上げなくても作業が可能。平地だと腕を上げ続ける必要があるので疲れるそうです。